

令和3年度の交通安全の取り組み

講演者 百合丘高等学校 PTA

1. はじめに

今年度は以下の4つを中心に交通安全に対する取り組みを実施しています。

(1) 交通安全講習（スケアードストレイト）

令和3年7月20日に授業の一環としてスケアードストレイトによる交通安全講習が行われた。（今年度、川崎地区では本校が実施校となりました）

スタントの実演による臨場感、緊張感の高い、交通安全講習となっており、講習後は、生徒たちに事故の原因となった自転車の違反行為を回答させたり、ドライバー視点の死角体験などもできる、生徒たちも参加できたイベントでした。

本講習により、生徒たちの交通安全の意識向上を図るとともに、交通ルール、マナーの理解、自転車の交通事故の抑止することの一助となったと思います。（以下は講習の様子）



(2) 通学見守り活動

例年9月下旬から10月上旬にかけて、近隣の生田高等学校と合同で交通安全週間を設け、自転車の安全運転、横断歩道での歩行についての通学見守り活動を行ってきた。



今年度は、コロナ禍による緊急事態宣言も発令されていることから、9月24日の1日だけでしたが、本校単独で先生方と通学見守り活動を実施しました。

3. 文化祭での交通安全教室

例年9月の風音祭（文化祭）に参加し、多摩警察署の交通課職員の方を講師としてむかえ、自転車シミュレーターや、クイックアーム、クイックステップ、グルグル体験ゴーグルなどを使用しての交通安全教室を開催しています。

今年度も多摩警察署と連携し、実施予定でしたが、コロナ禍による緊急事態宣言が発令されていることもあり文化祭が10月へ延期、そして規模を縮小しての平日開催となる予定のため、開催内容の変更も視野にいった、交通安全教室を検討しようと思います。

4. 自転車セルフチェックシートの配布

自転車に乗る前に、セルフチェックを行える「自転車の自己点検カード」（以下参照）ですが、令和2年度同様、今年度も全校配布しようと思います。



今年度も、新型コロナウイルス感染防止のため、例年通りの活動ができていませんが、それでもできることを引き続き、生徒の安全について考え、活動していきたいと思っています。